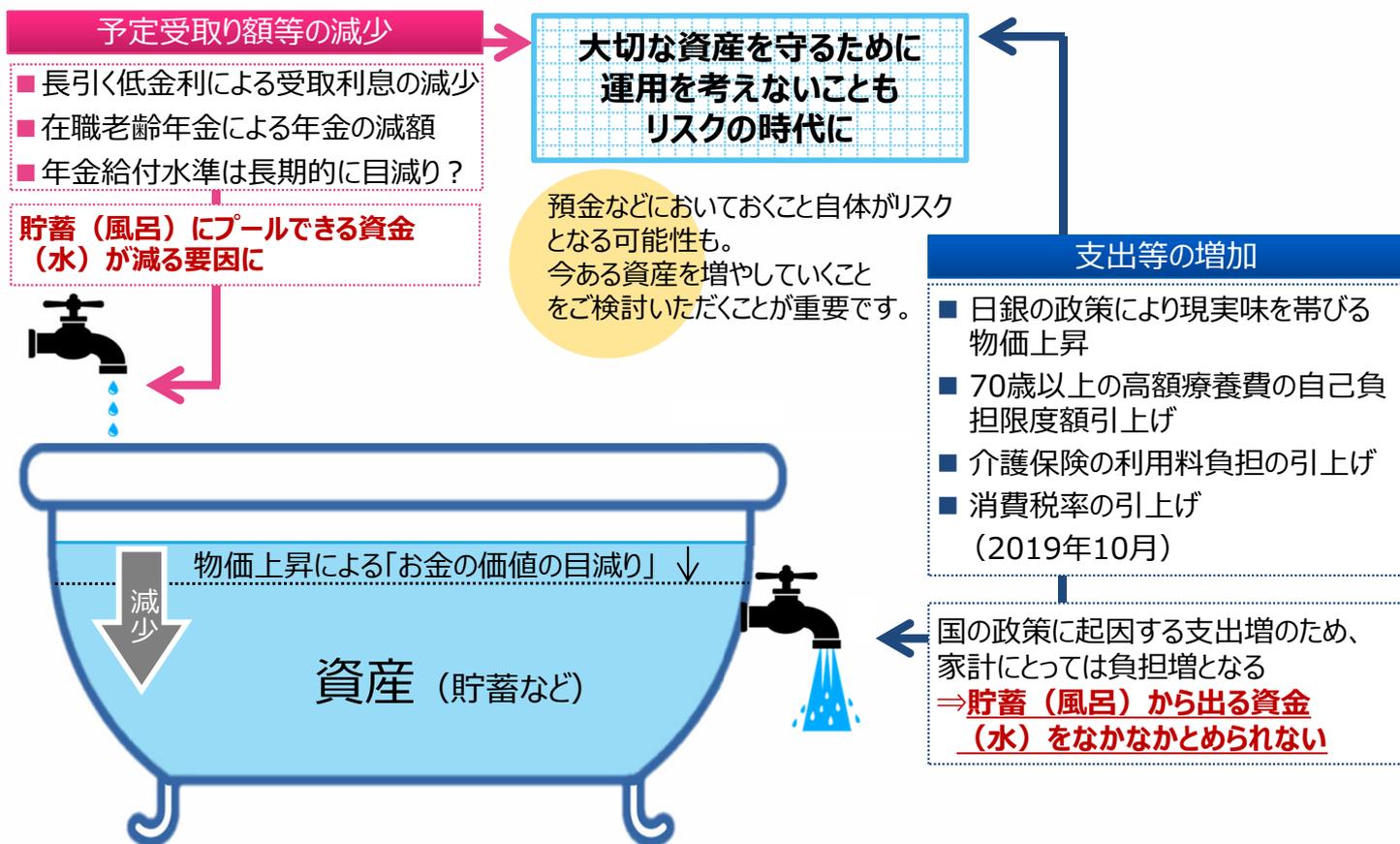


Q ■ 運用を考えないことも「リスク」 とはどういうことですか？

A ■ 長引く低金利によって、預金などではお金を増やすことが難しい中、物価の上昇や社会保険制度の見直しなどで支出が増加してしまう可能性があるからです。

低金利政策の継続、将来的な物価上昇の可能性、それに伴うお金の価値の目減りへの懸念など、家計の資産を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。加えて、社会保険制度の見直しや消費税率の引上げなど家計にとって負担増となる支出についても考慮する必要があります。今ある資産を守るという観点で「運用」を考えないこともリスクとなるかもしれません。

家計の資産を取り巻く環境のイメージ



(注) 上記はイメージです。家計により異なることがあり、またすべてを記載したものではありません。
(出所) 各種資料を基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■ 当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。 ■ 当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。 ■ 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。 ■ 当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。 ■ 当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。